

高校生のための 哲学サマーキャンプ

高校時代は、誰もが人生でいちばん哲学に近づく時です。

私ってなんで生きているんだろう？

私っていったい何者？

なんでみんな分かり合えないの？

どうやったらみんなと一緒に生きていけるんだろう？

信じるってどういうこと？ 愛って何？

日々の生活の中でこんな問題にぶつかったことはありませんか。だとしたら、あなたはもう「哲学」の入口に立っています。

このサマーキャンプは、そんな高校生が集まっていっしょに考え、語り合う場です。しかも、そういう問いをずっと探求している哲学の先生や大学院生が「考える方法」と「語る方法」を教えてください。

さあ、この夏、哲学に興味をもつ仲間たちといっしょに過ごしてみませんか。

この「高校生のための哲学サマーキャンプ」には
すべての高校生が応募できます。



【エッセイライティングの様子】



【グループでの話し合いの様相】

1. 日時・会場 2016年7月29日(金)・7月30日(土)

1日目(宿泊) 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・参宮橋) 13時集合

2日目 東京大学駒場キャンパス(東京・駒場東大前) 15時30分解散

2. プログラムの概要

- ・どのセッションも東京大学の教員と大学院生がサポートします。
- ・ライティングやディスカッションを通して、思考する方法を学びます。
- ・哲学に関心をもつたくさんの仲間と出会い、共に考え、語り合います！

3. 参加費用 3000円(宿泊費・食費代として当日持参願います)

4. 参加者 30名 ※応募者多数の場合は書類選考を行います。

5. 締切 **2016年7月8日(金)必着**

6. 申込方法 ①氏名 ②住所と電話番号 ③E-mail address ④学校名と学年

レポート用紙1枚に上記を明記し、倫理や哲学に興味を持ったきっかけや今の関心事、哲学サマーキャンプに参加する意気込みなど書き添え応募して下さい。

7. 応募先 日本倫理哲学グランプリ・哲学サマーキャンプ係(メール、郵送またはFAX)
〒102-0075 東京都千代田区三番町6-3
TEL: 03-6380-9450/FAX: 03-3261-8747/メール: info@jpe-gp.org

主催: 日本倫理哲学グランプリ事務局(公益財団法人上廣倫理財団内)

協力: 東京大学「共生のための国際哲学研究センター」(UTCP)

高校生のための哲学サマーキャンプ 2016

内容について

同年代の高校生たちと哲学的な問題について語り合うことも、先人の叡智と格闘しながら文章を書くことも、哲学を専門とする大学院生たちと本気で議論することも、きっと楽しいと思います。「哲学」というと難しく感じるかもしれませんが、特に予習などは必要ありませんし、丁寧に指導をしますので、リラックスして、それぞれのしかたで、哲学を楽しみに来てください。

キャンプの主な内容は、下記の通りです。

【1日目】

★哲学対話★

古今東西の哲学者や文学者の文章を読んで、それについてみんなで問いを出し合い、いろんな角度からディスカッションします。そのさい「哲学対話」という特別な方法を使います。そうして文章の意味を理解するだけでなく、そこから自由に疑問や思考を広げていきます。

★哲学エッセイの作成★

哲学者の文章から考えたこと、哲学対話で話しあったことをもとにして、「哲学エッセイ」の書き方、そのために必要な「思考の組み立て方」について学びます。大学院生のチューターにサポートしてもらいながら、自分なりの議論を作ってみましょう。

【2日目】

★グループワーク★

1日目に各自で作った哲学エッセイの内容や構成について、グループでお互いのものを比較・検討しながら、それぞれの議論の長所や短所を明確にし、よりよいものに組み立て直します。ここでもチューターがみんなの話し合いをサポートします。

★プレゼンテーション★

グループワークの後に、それぞれで作り直したエッセイの構成を発表し合います。考えたことをきちんと言葉にして人に伝え、お互いに問いかけ、それに応える体験をすることで、自分の考えをさらに明瞭にすることができます。

熱い2日間にしましょう！ お楽しみに！！